

## 東部丘陵線 (リニモ) 車両基地



車両基地には、本社機能と列車の運行や駅務を管理する中央制御所、車両の定期的な検査・点検・修理を行う検修場、及び変電所などが並ぶ。中央制御所は、サステイナブルを意識した納まりと材料選定を行い、太陽光発電装置(10KW)、屋上緑化、汚水処理水の再利用、氷蓄熱システムによる個別空調方式の採用、自然採光・通風の確保など環境負荷低減に努めた。車両の洗車には排水の再利用と雨水(検修場屋根の集水)利用をするなど、資源の有効活用を図った。

所在地： 愛知県愛知郡長久手町  
設計監理： 伊藤建築設計事務所  
施工： 間・矢作 JV  
敷地面積： 35,174.33m<sup>2</sup>  
建築面積： 4,201.66m<sup>2</sup>  
延床面積： 5,655.75m<sup>2</sup>  
構造： 鉄骨造  
階数： 地上2階  
工期： 2002年2月~2003年12月